

こぶし vol.4

kobushi



ごあいさつ

令和4年度になり、こぶしえんも開設1年が経ちました。運営に際しましては、近隣住民の方・多くの関係者のみなさまに支えられ、ご協力を得られたことと感謝しております。

新型コロナウイルス感染症の猛威により、施設開放だけでなく、職員採用にも大きな打撃を受け、就職説明会が開催されず、学校訪問もできない状況が続きました。開設したにもかかわらず、ご不便ご迷惑をお掛けしてしまっていることに、力不足を感じております。

今年度からは、より採用活動に力を入れ、正職員に限らず就労できる時間に合わせた雇用を進め、近隣住民の方の採用にもつながっております。今後も正職員だけでなく、アルバイトや外国の方を含めた、幅広い雇用をしていきたいと考えております。

また、施設設備をご使用いただける機会が少しずつ増え、施設内で各種団体の集まりが開催されています。当初よりご要望いただいていた大鳥中学校の部活動等も、コロナの収束に合わせて進められるのではと期待をしている所です。

近隣の方々に施設へ来ていただけることが、施設の活気にもつながり、近隣住民の方だけでなく施設の入居者のみなさまも元気になれる良い接点を作っていけるように取り組んでいく所存です。

ご期待に沿えるよう、職員一同努めていきます。

こぶしえん統轄園長 山村修司



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」





新入職員へ インタビュー

4月にこぶしえんへ入職した職員に
こぶしえんへ入る前と入ったあとで
感じたことを聞いてみました！

介護3課 村上 拓 さん

福祉の仕事に興味を持ったのは母親が介護の仕事をしており、中学の時から夏祭りなどのボランティアに参加していたことがきっかけです。身近に年配の方々と交流があったことで、大学で社会福祉を勉強し、こぶしえんに入職しました。現場では、日々の業務から学ぶ毎日ですが、会話が難しい方でも会話や気持ちが通じたり、毎日新鮮な気持ちでご利用者と接しています。今後は一つ一つの業務に自信を持ち、ご利用者にとって安心できる介助が出来るように努めていきたいです。



介護3課 原田 千春 さん

入職前は特養での実習経験がほぼなかったことから、イメージすることが難しかったですが、こぶしえんは新しい施設なので、気持ちも高まり入職が楽しみでした。入職後は、ご利用者の自主性を大切に、ご自身の持っている力を活かしていただけるよう、毎日のケアを行っています。今後も、ご利用者が出来ることを考え、出来ない部分を補うお手伝いをしていければと思います。



介護3課 田中 俊太郎 さん

入職前と入職後で大きな心境の変化はありませんが、日頃意識していることは、やはり安全に1日を過ごすことであると思います。意識の重点をそこにあてることや、事故を未然に防ぐためにご利用者の動きを把握し、気づきを大切にしています。特養での勤務経験はありませんが、ご利用者の住まいを安全、安心して過ごすことが出来るユニットケア目指します。



介護4課 宮野 百音 さん

以前から福祉について興味をもっていました。当初はもう少し社会経験を経てから始めようと思っていました。就職活動中に色々と考え、最初から興味のある福祉に携わりたいと決め、こぶしえんに入職しました。自分にとって介助の仕事は初めてなので、最初はついていけるか心配でしたが、実際に業務に携わると、自分にとても合っていると感じました。大変という気持ちは無く、毎日、もっと学びたい、もっと良い介助がしたいという気持ちを強く持ち過しています。近い将来「いい介護士さんだね」と言われるように日々努力していきたいです。



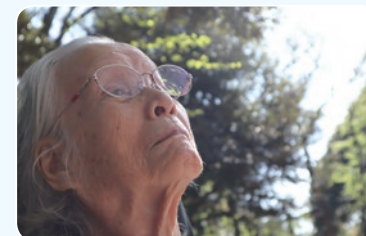
記事作成：介護3課 リーダー 豊田智子・介護4課 中村佳子

ピクニック



木々も若草が芽吹く時期に、林試の森公園や近隣の公園へお散歩をして来ました。外の風も暖かく過ごしやすい陽気であり、木漏れ日のなかで気持ちよさそうに外気浴をされていました。ご利用者の普段の生活の中で見られないような素晴らしい表情の一面も見られて、このような機会を設けることができ、とても嬉しく思います。今後もご利用者が楽しい、選んでよかったと思われるこぶしえんを目指して参ります。

介護3課 課長 前田雄貴



機能訓練のご紹介



機能訓練は身体の基本的動作の回復として関節可動域訓練・筋肉増強訓練・基本動作訓練・起立歩行訓練などに分類できます。ご利用者にとっては目の前のボールに手が届くか、追いかけて追いつくか、といった気持ちで楽しんで臨んで来ていますが、関節可動域は専用の角度計で数値化できますし、歩行距離も計測できます。ご利用者には楽しく、そのうえで身体機能を維持できる機能訓練を目指しています。



支援1課 上川和希

栄 養 係 コ ラ ム



暑さが本格的になってきました。

この時期、気になるのはやはり脱水症。脱水症予防のためには、水やお茶よりも塩分や糖分が含まれた飲み物の方が吸収が良いというのは広く知られてきましたが、温度について気にしたことはありますか？

身体が吸収しやすい水の温度は5～10度と言われています。これは冷蔵庫の中と同じくらいの温度です。

健康のために常温や温かい飲み物を飲まれることもあるかと思いますが、お風呂上がりの1杯くらいは冷えた水分を取って、脱水症の予防を図りましょう。

総務課 栄養係 係長 龍めぐみ

デイサービスの日常

認知症対応型デイサービスでは、ご利用者のみなさまに楽しんでいただけるようおやつと一緒に作る調理レクリエーションを実施しております。みなさま、手際良く慣れた手つきで調理していただきます。これまで桜餅やフレンチトーストを作り、どちらもとても美味しくでき、好評でした。今後も八つ橋やクレープなどを作る予定です。その他にも、出前レクリエーションや歌に合わせた体操、脳トレなど、みなさまに楽しんでいただける活動を提案してまいります。

介護2課 係長 柴山朱那



編集後記

5月9日から一時的に利用を休止していたブロード

ナードの各施設の利用を再開しました。特に再開を望む声の多かったフィットネスルームは再開すると、すぐに反響がありました。利用人数に制限はありますが地域の方に活用していただくことができ嬉しい限りです。まだ利用可能枠には余裕があるので、ご興味のある方はぜひ受付までお越しください。

総務課 係長 府川健

こぶし vol.4

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 こぶしえん 広報委員会
〒153-0064 東京都目黒区下目黒6丁目18番2号
TEL.03-5722-5550 FAX. 03-5722-5570

発行人 統轄園長 山村修司
編集人 広報委員長 府川健
発行日 令和4年7月15日
E-mail kobushien@tokushinkai.jp
H P <https://tokushinkai.jp/>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。